

令和6年度 島根県技術士会総会 フォトレポート

島根県技術士会 広報部会

令和6年7月27日（土）、出雲市民会館（301会議室）におきまして、147名（会場参加109名、Web参加38名）の会員が出席し、令和6年度 島根県技術士会総会を開催いたしました。



黙祷



石田会長挨拶

開会にあたり令和5年度に亡くなられた、小村隆一 技術士と折口良二 技術士のご冥福をお祈りし、哀悼の意を表するために全員で黙祷を行いました。

石田会長挨拶の後、平成29～令和4年度まで本会の会長を務められた木佐幸佳 技術士を「名誉理事」に、在間健 技術士並びに水津功 技術士を「名誉会員」に、それぞれ会則に則り推戴され、木佐名誉理事よりご挨拶をいただきました。

その後、新入会員の紹介を行いました。本年度は12名の入会があり（新規合格者7名）、新入会員7名が出席し自己紹介をしていただきました。



木佐名誉理事挨拶



新入会員自己紹介

続いて各担当理事及び事務局が内容説明を行った、「令和5年度事業報告と令和6年度事業計画」、「令和5年度決算報告と令和6年度予算案」について審議し、いずれも承認されました。

また、田中理事、渡部技術士の両名より、技術士 CPD 認定制度について説明をしていただきました。



各担当理事からの報告



技術士 CPD 認定制度説明

総会後の特別講演では、島根県立大学 人間文化学部 地域文化学科の小長谷悠紀 教授より、『観光のデザインとまちづくり』と題した講演をしていただきました。ご自身の経験を活かし、観光を通してまちづくりのポイントを独自の視点から考察され、講演後の質疑応答では多くの聴講者から活発に意見交換がなされるなど、大変有意義な講演でした。



小長谷悠紀 教授による特別講演